

菊鹿愛

学校教育目標(菊鹿小中学校)

「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて
挑戦し続ける児童生徒の育成」

菊鹿小スローガン

～学び合い つながり合い 菊鹿愛～

文責 校長 早田 宗生

運動会(10月1日)に向けた結団式

本校運動会を10月1日(土)に開催予定です。そのための練習も本格的に始めています。13日(火)には赤組・白組の結団式を行いました。その中で今年のスローガン「仲間とつながれ! 限界をこえろ! 思い出に残る最高の運動会」が発表されました。

各学年練習や全体練習を通じて、子どもたちはしっかりと力を付けてきています。当日が楽しみです。

ただ、今年も感染症や熱中症等の対策を講じながらの練習、そして本大会開催となります。練習時間や人と人との間隔確保等のため、日程は半日開催、参観者は一家族原則4名までとしております。ふれあい教室等でお世話になった方々をはじめ、地域の皆様にも御覧いただきたい気持ちはあり様々な御意見があることも承知の上ですが、子どもたちや参観者の安全確保を優先させていただきます。御理解・御協力をお願いします。



自分の考えを伝え合い、学びを深める 児童の育成

～国語科「読むこと」の力を高める指導を中心として～



本校では、上記の研究テーマ(研究主任:高本)のもと、校内研究を進めています。児童が「自分の考えを伝え合い、学びを深める」姿とは、言葉による見方・考え方をはたらかせ、自分の考えを伝え合い、互いに理解を深め合う姿と考えています。また、教師と児童、児童と児童の関係の中で、互いの立場や考えを尊重し、言語を通して正確に理解したり適切に表現したりする力を高めることは、これからの時代を生き抜く力となると考えて進めています。さらに、「読むこと」の力を高める指導の充実を図ることで、児童がこれまでに身に付けた知識及



び技能と関連付けながら、学んだことをこれからの学習や生活にいかしていくという態度を養うことができると考えています。

これまで、研究授業の様子をお伝えしていますが、今月は2つの学年で国語科の研究授業を行いました。6年生(担任:出崎)「やまなし」、3年生(担任:城)「ちいちゃんのかげおくり」です。どちらの授業でも、子どもたちが自分の考えを伝え合い、中には、担任が予想していた以上に読みが深く、担任を戸惑わせる子どもの意見もありました。更に指導の改善を図り、子どもたちの力を伸ばしていきます。

「あいさつ日本一の菊鹿小」に向け

児童会の本年度活動スローガンに「あいさつ日本一の菊鹿小」が含まれています。登校指導の日誌や来校者からも「元気のいい挨拶ができていました」などのお声を頂くこともあり、ありがたいことです。ただ、「日本一」という言葉の重さを子どもたちは感じているのか、本当に「日本一」をめざしているのかと感じていました。1学期には『日本千』ではないかと話をしたこともあります。そんな中、児童会で**第1回あいさつプロジェクトリーダー会議**が開催されました。児童会のリーダーたちが動いています。人も水も空気も考えも仕事も・・・動いているっていいですね。これからがもっと楽しみです。御家庭や地域でも子どもたちに声かけをお願いします。



卒業生のがんばり

■岡山春紀さん:7月に来校されましたが、8月の100km マラソン世界選手権で優勝されました。なんと、世界一です。機会があればまたお話しを伺ってみたいものです。

■徳丸あゆみさん:ルーテル大学4年生の教育実習がありました。主に5年生に入ってもらいました。「先生になりたい」と思ってくれるだけでも有り難いのですが、期待の「卵」です。